

巻頭 先生なら、どうしますか？

「合格する可能性が高いのは、この大学だよ」
何気なく答えた事実が生徒の進路を大きく変えた
公立・T高校 Y先生

2 特集

学びに向かう力、エージェンシー、非認知能力……

なぜ育む？「見えない力」

4 Interview 「見えない力」が注目されている理由、育成のポイント 岡山大学教育推進機構 准教授 中山芳一

8 Case1 エージェンシーを共通キーワードに育む 群馬県教育委員会
実践例 群馬県立高崎女子高校 / 群馬県立前橋南高校

16 Case2 探究学習を通じて育む 石川県立金沢泉丘高校 いずみがわか

19 Case3 振り返りの充実を通じて育む 岡山県立岡山東商業高校

22 Case4 教科を超えて育む 大分県立日田高校 ひた

25 Commentary 社会で求められる「見えない力」 パーソル総合研究所 上席主任研究員 小林祐児

28 発問・課題設定をキーに見る
主体的・対話的で深い学び 授業実践

28 日本史
栃木県・私立宇都宮文星女子高校 篠原孝文

32 情報 ひばりがわか
兵庫県・私立雲雀丘学園中学校・高校 林 宏樹
お勧めの分掌 管理職 教務担当 進路担当 担任

36 探究学習 つながり、伴走する教師たち
神奈川県立横浜緑ヶ丘高校
テーマ 探究×企業
お勧めの分掌 管理職 教務担当 進路担当 担任

38 事例で深める！ 学習評価 新連載
千葉県立千葉北高校
テーマ 評価規準の設定
お勧めの分掌 管理職 教務担当 進路担当 担任

40 指導変革の軌跡

大阪府・私立常翔学園中学校・高校
学校改革
お勧めの分掌 管理職 教務担当 進路担当 担任

44 大学入試トレンド解説

目前に迫る2025年度大学入試に向けた
進路指導と学習指導のポイント
お勧めの分掌 管理職 教務担当 進路担当 担任

52 Reader's VIEW

<https://view-next.benesse.jp/>

本誌記事は、ウェブサイトVIEWnext ONLINEでもご覧いただけます。

印刷製本／(株)協同プレス 編集協力／(有)ベンダコ 執筆協力／二宮良太 撮影協力／荒川 潤、岸 隆子、谷口 哲、ヤマグチイッキ イラスト協力／カモ

※本文中のプロフィールはすべて取材時のものです。また、敬称略とさせていただきます。

※本誌記載の記事、写真の無断複写、複製及び転載を禁じます。 ©Benesse Corporation 2024

学びに向かう力、エージェンシー、非認知能力……

なぜ育む？「見えない力」

現在の学習指導要領において、教育の目

標として整理された資質・能力の3つの柱の1つに、「学びに向かう力、人間性等」があります。また、OECDが提唱する「The OECD Learning Compass 2030」の中心的な概念として、「エージェンシー」が位置づけられています。そして、「非認知能力」と言われるものの重要性が昨今、社会で衆目を集めています。それらの資質・能力は、客観的に評価・測定することが難しく、その資質・能力の育成・評価に苦慮されている先生方は少なくありません。そこで今号では、「学びに向かう力」「エージェンシー」「非認知能力」などの資質・能力を「見えない力」と総称し、それはどうすれば育成・評価できるのか、そもそも「見えない力」を育成する意義は何なのか、考えてまいります。

VIEWnext編集部 統括責任者 柏木 崇

現代社会が注目する「見えない力」

「学びに向かう力、人間性等」

主体的に学習に取り組む態度も含めた学びに向かう力や、自己の感情や行動を統制する力、よりよい生活や人間関係を自主的に形成する態度等で、自分の思考や行動を客観的に把握し認識する、いわゆる「メタ認知」にかかわる力を含む。また、多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりに向けた態度、リーダーシップやチームワーク、感性、優しさや思いやりなどの人間性等に関するものも幅広く含む。

「エージェンシー」

OECD（経済協力開発機構）は、よりよい社会を実現するために求められる学びの枠組みとして、「The OECD Learning Compass 2030」を策定。「自ら考え、主体的に行動して、責任をもって社会変革を実現していく力」を、子どもたちへの育成を目指す資質・能力として定義し、それらを育む学習過程として、「見通し・行動・振り返り」のサイクルを示した。そのサイクルを回していく原動力として、「自ら考え、主体的に行動する資質・能力」といった意味の「エージェンシー」を位置づけた。

「非認知能力」

知能検査や学力テストなどで測定される、数値で表せる能力を「認知能力」と言うのに対し、自制心や誠実性、好奇心や協調性など、情緒や社会性に関する、数値で表しにくい能力を「非認知能力」と言う。（P.7では、ベネッセ教育総合研究所研究員が解説）

「見えない力」の育成・評価に関する現場の課題感

- 知識・技能の習得を優先すべきという考えの教師も少なくなく、「見えない力」の重要性の理解が十分ではない。
- 数値化されない「見えない力」は、生徒にとってどのような力で、その力は、将来何の役に立つのかを理解させる仕掛けが非常に重要だと思う。
- 「見えない力」の育成・評価にはマニュアルがないため、それぞれの教師に委ねられるところが大きく、教師間で共通認識しにくい点が課題だ。
- 「見えない力」は、身についたかどうかが見えにくく、また、一見身につけているようでも、真の力として定着しているかどうかを見極めるのが難しい。

先生方とともに考えたい「問い」

「見えない力」を生徒に
育む意義とは何か。
「見えない力」は、
どうすれば
育成・評価できるのか。

現場の教師に、「学びに向かう力、人間性等」を始めとする「見えない力」の育成・評価に関する課題感を聞くと、「多くの教師が、授業で注力すべきは知識・技能の習得だと認識している」「生徒は、ペーパーテストの成績だけに関心を向けている」といった声が上がリ、「見えない力」の重要性の理解は、教師、生徒ともに十分とは言えないのが現状だ。また、「見えない力」をどのように育み、見取っていくのかについても、「個々の教師の経験や教育観に委ねられている」「真の力として身についたものか、その場限りのものかを見極めるのが困難」などの声が聞かれ、「見えない力」の育成や評価に苦慮している現場の状況がつかえる。

P.4 Interview

「見えない力」を言語化すると、生徒の意識や行動が変わる

岡山大学教育推進機構 准教授 中山芳一

P.8 Case 1

「エージェンシー」をキーワードに、
自ら考え、判断し、行動できる生徒を育む

群馬県教育委員会

実践例 ● 群馬県立高崎女子高校

全教師で自校のあり方を議論し、活動の目的を共有。
生徒の「自立」を組織的に支援する

実践例 ● 群馬県立前橋南高校

生徒の活躍などを伝えるジャーナルを毎週発刊。
エージェンシーとは何かを全校に浸透させる

P.16 Case 2

ロールモデルを身近に感じさせる探究学習で、
「実行力」「自走する力」を育む

石川県立金沢泉丘高校

P.19 Case 3

日々の振り返りの充実によって、
社会で求められる非認知能力を育む

岡山県立岡山東商業高校

P.22 Case 4

教科を超えて多様な資質・能力を育み、
評価する仕組みをつくる

大分県立日田高校

P.25 Commentary

社会で求められる「見えない力」とは。
企業ではどのように育成・評価しているのか

パーソル総合研究所 上席主任研究員 小林祐児